

特集

フィンテック

座談会

FinTechがもたらす未来の金融サービスはどうか

と き 2016年1月28日(木)
と ころ 日本証券アナリスト協会会議室

《出席者》(敬称略、五十音順)

福 田 慎 一

(東京大学経済学部 教授)

丸 山 弘 毅

(インフキュリオン 代表取締役)

増 島 雅 和

(森・濱田松本法律事務所 弁護士)

《司会》

高 田 創 CMA

(みずほ総合研究所
常務執行役員 チーフエコノミスト)

目 次

1. 2015年「FinTech元年」を振り返って
2. これまでの注目点と今後の注目点
3. FinTechがもたらす未来
4. FinTechが進む中でのアナリストの役割

1. 2015年「FinTech元年」を振り返って

高田 FinTechが台頭しており、それも、日々刻々と変わっていくという現在進行形の状態にある。そういった臨場感をぜひ語ってほしくて、本日の座談会を開催した。FinTechは、今でこそ市民権

を得た形になっているが、1年前の頃は、それ程知られておらず、この1年間で大きな変化があったように思う。2015年は、まさしくFinTech元年だと言えるだろう。インフキュリオンの丸山氏は、15年9月に立ち上げられたFinTech協会の代表をされており、まさしく、現場を担っている方である。また、弁護士の増島氏は、現在の海外